

2018年3月期 決算補足資料

1. 決算概観（連結）	P.1
2. 業績のポイント	P.2
3. 業績の状況	P.3
4. 主要製品の売上状況	P.4
5. 研究開発費・設備投資・減価償却費の状況	P.5
6. 開発品一覧	P.6～7
【参考資料】	
7. セグメント情報	P.9
8. 損益計算書の概要（連結）	P.10～11
9. 貸借対照表の概要（連結）	P.12
10. 主な業績項目の推移	P.13
11. 2019年3月期 連結業績予想	P.14
12. 杏林製薬（単体）資料	P.15～18

2018年5月10日

キョーリン製薬ホールディングス株式会社

本資料に記載されている業績予想等は、現時点で入手可能な情報により判断した予想であり、将来の業績に影響を与える不確実な要因やリスクが含まれています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



2018年3月期 決算概観（連結）

（単位：百万円）	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	増減率	19年3月期 （予想）	増減率
売上高	113,121	119,483	115,373	110,640	-4.1%	114,400	+3.4%
営業利益	14,737	19,636	10,413	8,822	-15.3%	8,600	-2.5%
経常利益	15,490	19,995	10,874	9,345	-14.1%	9,200	-1.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,064	13,639	7,305	6,574	-10.0%	6,600	+0.4%
1株当たり当期純利益(円)	161.63円	184.28円	99.45円	89.28円	-10.2%	89.49円	+0.2%
総資産	183,383	197,825	192,668	198,350	+2.9%	-	-
純資産	148,600	157,049	157,837	163,297	+3.5%	-	-

2018年3月期 連結業績（実績）

【売上高】 新医薬品（国内）は、主力製品「フルティフォーム」「デザレックス」が伸長したものの、「キプレス」の特許満了による売上減少を主因として減収となりました。新医薬品（海外）は、導出品の開発進展に伴う一時金収入を計上し、後発医薬品はモンテルカスト（キプレス）のオーソライズド・ジェネリックが続伸したことで増収となりましたが、全体の売上は1,106億40百万円（前年比4.1%減）となりました。

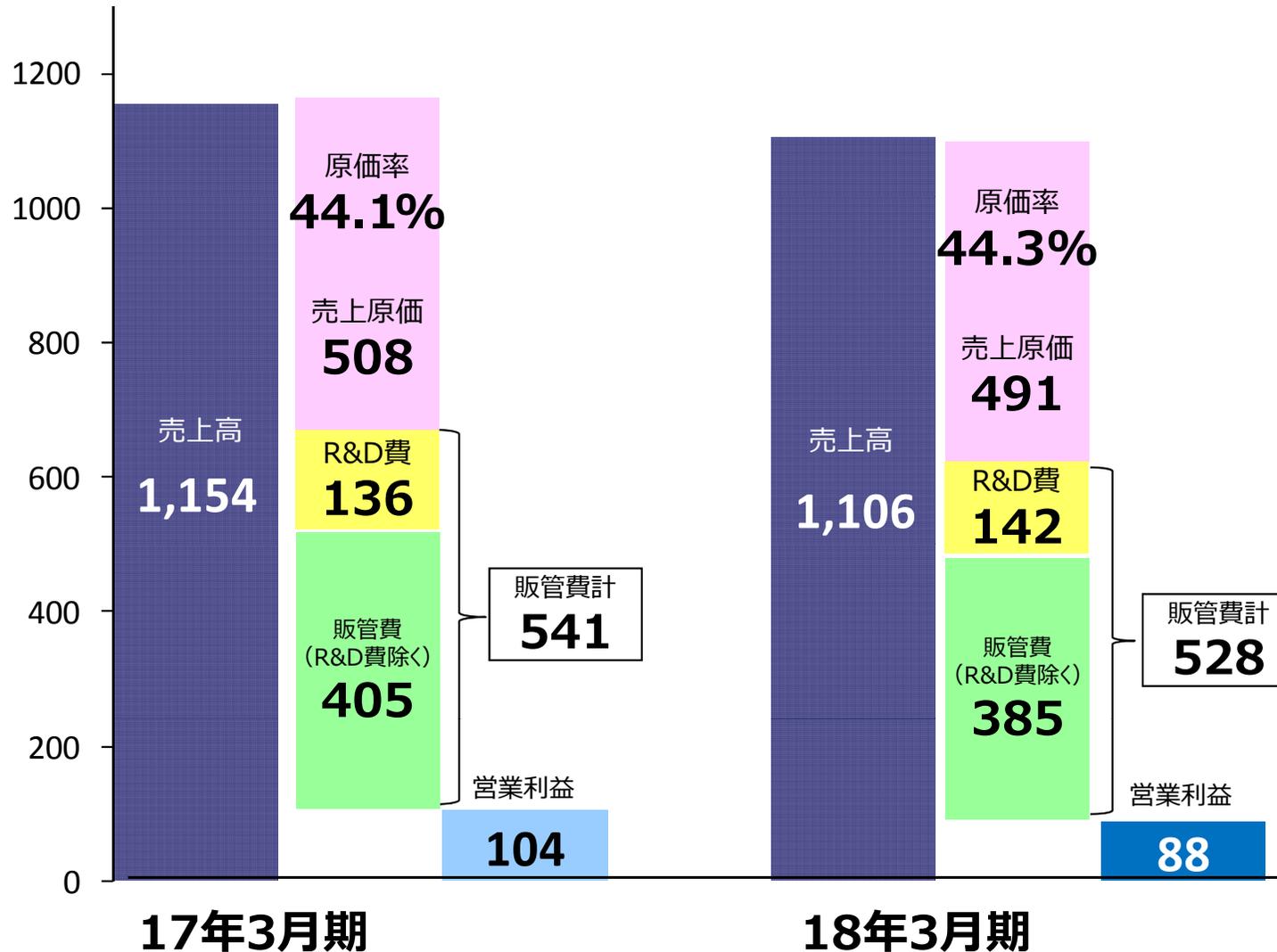
【利益】 新医薬品（海外）において導出品の開発進展に伴う一時金収入があったものの、新医薬品（国内）の売上減少等により売上総利益は、前年比29億49百万円減少しました。一方、販売費及び一般管理費はコスト削減に取り組んだ結果、研究開発費の増加を吸収し、前期に対して13億59百万円減少しましたが、営業利益は88億22百万円（前年比15.3%減）と減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、65億74百万円（前年比10.0%減）となりました。

2019年3月期 連結業績（予想）

【売上高・利益】 売上高は、18年4月に実施された薬価改定の影響、新医薬品（海外）の売上減少はあるものの、主力製品の伸長、新規獲得した製品の販売開始により新医薬品（国内）が伸長し、全体として増収を見込みます。利益面は薬価改定の影響、導出品の一時金収入の反動減等により売上総利益は減少しますが、研究開発費を含む販売管理費及び一般管理費が減少する見通しであり、全体としては、ほぼ横ばいを見込みます。19年3月期の業績としては、売上高1,144億円（前年比3.4%増）、営業利益86億円（前年比2.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益66億円（前年比0.4%増）を予想します。

2018年3月期 業績のポイント（対前年）

(単位：億円)



【ポイント】

- 売上高は前年比48億円減少
- 売上原価率は0.2%上昇
- 売上総利益は前年比29億円減少
- 販管費は前年比13億円減少
 - ・R&D費は6億円増加
 - ・販管費（R&D費除く）は20億円減少
- 営業利益は前年比16億円減少

2018年3月期 業績の状況

(単位：億円)

(対前年) (対予想)

	17年3月期	18年3月期	対前年
売上高	1,154	1,106	-48
医療用医薬品事業	1,096	1,047	-49
◆新医薬品	845	770	-75
○国内	838	737	-101
○海外	8	33	+25
◆後発医薬品	250	277	+27
ヘルスケア事業	58	59	+1

営業利益	104	88	-16
経常利益	109	93	-16
親会社株主に帰属する 当期純利益	73	66	-7

■ 配当

58円00銭/株 (うち、中間配当20円/株)、配当性向65.9%

■ 売上高	1,106億円	(-48)	(-7)
◆ 医療用医薬品事業	1,047億円	(-49)	(-6)
● 国内新医薬品	737億円	(-101)	(-5)
		17.3実績	18.3実績
・フルティフォーム	101	⇒	119 (+18) (-1)
・ウルトス	75	⇒	72 (-3) (-1)
・デザレックス	10	⇒	49 (+39) (+14)
・キプレス	327	⇒	188 (-139) (-10)
・ペンタサ	155	⇒	153 (-2) (-3)
・ムコダイン	99	⇒	87 (-12) (+3)
● 海外新医薬品	33億円	(+25)	(+3)
導出品の開発進展に伴う一時金収入の計上			
● 後発医薬品	277億円	(+27)	(-3)
モンテルカストAGが拡大、他社向け売上は減少			
◆ ヘルスケア事業	59億円	(+1)	(0)
■ 営業利益	88億円	(-16)	(-17)
◆ 営業利益率は8.0%と前年比1.0ポイント低下			
● 原価率：前年比0.2ポイント上昇 (44.1%⇒44.3%)			
* 新医薬品 (国内) の売上減少 ・棚卸資産の除却損等の増加 ・為替の影響による原価増加			
● 研究開発費率：前年比1.1ポイント上昇 (11.8%⇒12.9%)			
* 6億円増加 (136億円⇒142億円) KRP-N118(SK-1404)の導入に伴う契約一時金を計上			
● 販管費率 (R&D費を除く) 前年比0.3ポイント低下 (35.1%⇒34.8%)			
* 20億円減少 (405億円⇒385億円) 主に人件費、一般経費の減少			
■ 親会社株主に帰属する 当期純利益	66億円	(-7)	(-12)

* 特別利益：ドクタープログラム㈱の株式譲渡に伴う利益 約6億円

* 特別損失：ガチフロキサシン点眼液に関する集団訴訟の和解関連費用 約4億円

信託型従業員持株インセンティブ・プランに関する債務保証損失 約4億円

2018年3月期 主要製品の売上状況

(単位：億円)	14年3月期	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期		19年3月期 (予想)	
					実績	増減率 (%)		
国内 新医薬品	フルティフォーム (喘息治療配合剤)	6	36	72	101	119	+18.1	123
	ウリトス (自社販売分) (過活動膀胱治療剤)	81	73	75	75	72	-3.7	68
	デザレックス (アレルギー性疾患治療剤)	—	—	—	10	49	+404.8	81
	キプレス (成人製剤) (気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤)	256	267	286	177	83	-53.5	60
	キプレス (小児製剤) (気管支喘息治療剤)	146	145	154	149	105	-29.5	72
	ペンタサ (潰瘍性大腸炎・クローン病治療剤)	186	172	161	155	153	-1.4	145
	ムコダイン (気道粘液調整・粘膜正常化剤)	184	140	130	99	87	-12.1	72
	ナゾネックス (定量噴霧式アレルギー性鼻炎治療剤)	—	—	—	—	—	—	101

後発 医薬品	モンテルカスト錠「KM」※ (気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤)	—	—	—	82	117	+42.4	98
-----------	--------------------------------------	---	---	---	----	-----	-------	----

※モンテルカストのオーソライズド・ジェネリック (AG)

一般用 医薬品	ミルトン (哺乳ビン・乳首消毒剤)	21	20	21	22	22	+2.5	23
------------	----------------------	----	----	----	----	----	------	----

研究開発費・設備投資・減価償却費の状況

(単位：百万円)

	14年3月期	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期		19年3月期 (予想)
					実績	増減率	
研究開発費	11,359	13,514	13,019	13,569	14,243	+5.0%	11,600
設備投資	6,500	2,655	7,218	3,051	2,885	-5.4%	2,800
減価償却費	3,153	3,053	3,730	3,619	3,628	+0.2%	2,900

※19年3月期の予想は、減価償却方法を定率法から定額法へ変更すること（予定）を前提に立案しております。

設備投資の詳細（実績／予想）

(単位：億円)

	17年3月期 (実績)	18年3月期 (実績)	19年3月期 (予想)
工場設備	16	11	21
管理・販売設備	1	2	1
研究用設備	13	15	6

開発品一覧① (2018年5月10日現在)

PhⅢ ~ 承認

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起源	特徴	備考
国内	海外					
申請 (17年9月)	【米国、他】 UROVANT社 : PhⅢ開始	KRP-114V	過活動膀胱	米国 メルク社	<ul style="list-style-type: none"> 従来の過活動膀胱治療薬と比較して、副作用が少なく、服薬コンプライアンスが高まることが期待される β3作動薬として、薬物相互作用が少ない 本剤が分類されるβ3作動薬は、過活動膀胱治療におけるファーストラインとなる可能性がある 	米国メルク社とライセンス契約 (14年7月) キッセイ薬品工業(株)と共同 開発・共同販売に関する 契約を締結(16年3月) 米国メルク社とアジア地域に おけるライセンス契約 (17年4月)
申請 (17年4月)		KRP-AM1977X (経口剤)	キノロン系合成抗菌剤	自社	75mg 1日1回投与で優れた臨床効果を確認(市中呼吸器感染症・耳鼻咽喉感染症)	KRP-AM1977Xについては、追加の非臨床試験を実施中
PhⅢ (16年3月)		KRP-AM1977Y (注射剤)	キノロン系合成抗菌剤	自社	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸器、耳鼻科感染症の起炎菌、及びβラクタム系・マクロライド系抗菌薬耐性株に対して強力な抗菌活性を示す 血漿比10倍を超える肺組織への良好な移行性 高い安全性が期待される 同系統の抗菌剤で懸念される、血糖値異常、光線過敏症、関節障害、消化器症状などを引き起こす可能性は低い 	
PhⅢ (17年3月)		KRP-116D	間質性膀胱炎治療剤	—	医療上の必要性の高い未承認薬・適用外薬に該当する「ジメチルスルホキシド」	
PhⅢ (17年6月)		KRP-108P	気管支喘息	英国 バクテリア社	喘息治療配合剤「フルティフォーム」の小児適応拡大	

開発品一覧② (2018年5月10日現在)

POCプロジェクト (Ph I ~ Ph II)

※前回 (2018年3月期 第3四半期 2月5日発表) からの変更点

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起源	特徴	備考
国内	海外					
※Ph II		KRP-N118 (SK-1404)	夜間多尿に伴う 夜間頻尿	(株)三和化学 研究所	バソプレシンV2受容体のアゴニストで、腎臓の 集合管で水の再吸収を促進して尿量を減ら す (抗利尿作用) 有効性と安全性に優れた夜間多尿に伴う夜 間頻尿治療薬として期待されている	(株)三和化学研究所とライセンス契約 (18年3月)
Ph I / II (15年7月)		Ad-SGE-REIC	悪性胸膜中皮腫	岡山大学	岡山大学で発見された新規がん抑制遺伝子 REICを使用する遺伝子治療薬。がん細胞 選択的アポトーシスと抗がん免疫の活性化を 誘導することが期待される	産学共同実用化開発事業 [NexTEP]への採択(14年6月) 【米国】桃太郎源(株)が前立腺がんの 臨床試験(Ph I / II)実施中 【日本】岡山大学で肝がんの医師主 導臨床治験 (Ph I / I b)実施中

導出品の状況

開発段階/海外	製品名・ 開発コード	導出先	薬効	起源	特徴	備考
Ph I	FPR2作動薬 プログラム	米国 プリストル・マイヤーズスクイブ社	非開示	自社	FPR2作動薬。主に好中球の遊走を 抑制し抗炎症作用を示す	プリストル・マイヤーズスクイブ社 とライセンス契約 (15年12月)

参考資料

2018年3月期 セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および利益

(単位：億円)

	売上高		セグメント利益	
	金額	対前年	金額	対前年
合計	1,106	-48	88	-16
医療用医薬品事業計	1,047	-49	83	-18
◆新医薬品	770	-75		
○国内	737	-101		
○海外	33	+25		
◆後発医薬品	277	+27		
ヘルスケア事業計	59	+1	2	+2
調整額	-	-	4	+1

損益計算書の概要：連結－①

(単位：百万円)

<当期のポイント：対前年>

	17年3月期		18年3月期			
	実績	売上比	実績	売上比	増減率	前年差額
売上高	115,373	100.0%	110,640	100.0%	-4.1%	-4,733
医療用医薬品事業	109,566	95.0%	104,703	94.6%	-4.4%	-4,863
◆新医薬品	84,542	73.3%	77,041	69.6%	-8.9%	-7,501
○国内	83,777	72.6%	73,702	66.6%	-12.0%	-10,075
○海外	764	0.7%	3,339	3.0%	+337.0%	+2,575
◆後発医薬品	25,024	21.7%	27,662	25.0%	+10.5%	+2,638
ヘルスケア事業	5,807	5.0%	5,937	5.4%	+2.2%	+130

■ **売上高** 110,640百万円 (-4,733百万円)

● **国内新医薬品** 73,702百万円 (-10,075百万円)

	17.3実績	⇒	18.3実績	(億円)
・フルティフォーム	101	⇒	119	(+18)
・ウリトス	75	⇒	72	(-3)
・デザレックス	10	⇒	49	(+39)
・キプレス	327	⇒	188	(-139)
・ペンタサ	155	⇒	153	(-2)
・ムコダイン	99	⇒	87	(-12)

● **海外新医薬品** 3,339百万円 (+2,575百万円)

・導出品の開発進展に伴う一時金収入の計上			(億円)
・ガチフロキサシン	4	⇒	6 (+2)

● **後発医薬品** 27,662百万円 (+2,638百万円)

・モンテルカストAGが拡大、他社向け売上は減少

● **ヘルスケア事業** 5,937百万円 (+130百万円)

<連結子会社及び持分法適用会社について>

連結子会社8社：
 杏林製薬(株)
 Kyorin USA, Inc.
 Kyorin Europe GmbH
 ActivX Biosciences, Inc.
 キョーリン リメディオ(株)
 キョーリン メディカルサプライ(株)
 キョーリン製薬グループ工場(株)(東京都千代田区)
 キョーリン製薬グループ工場(株)(滋賀県甲賀市)

持分法適用会社1社：日本理化学薬品(株)

損益計算書の概要：連結－②

(単位：百万円)

<当期のポイント：対前年>

	17年3月期		18年3月期			
	実績	売上比	実績	売上比	増減率	前年差額
売上高	115,373	100.0%	110,640	100.0%	-4.1%	-4,733
売上原価	50,847	44.1%	49,064	44.3%	-3.5%	-1,783
売上総利益	64,526	55.9%	61,576	55.7%	-4.6%	-2,950
販売費及び一般管理費 (うち研究費)	54,113 (13,569)	46.9% 11.8%	52,753 (14,243)	47.7% 12.9%	-2.5% +5.0%	-1,360 +674
営業利益	10,413	9.0%	8,822	8.0%	-15.3%	-1,591
営業外収益	510	0.4%	640	0.6%	+25.5%	+130
営業外費用	49	0.0%	118	0.1%	+140.8%	+69
経常利益	10,874	9.4%	9,345	8.4%	-14.1%	-1,529
特別利益	48	0.0%	627	0.6%	+1206.3%	+579
特別損失	1,205	1.0%	910	0.8%	-24.5%	-295
税金等調整前 当期純利益	9,716	8.4%	9,061	8.2%	-6.7%	-655
法人税・住民税 及び事業税	1,597	1.4%	2,759	2.5%	+72.8%	+1,162
法人税等調整額	814	0.7%	-272	-0.2%	-	-1,086
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,305	6.3%	6,574	5.9%	-10.0%	-731

◆原価率：前年比0.2ポイント上昇
(44.1%→44.3%)

- ・新医薬品（国内）の売上減少
- ・棚卸資産の除却損等の増加
- ・為替の影響による原価増加

◆研究開発費率：前年比1.1ポイント上昇
(11.8%→12.9%)

- * 136億円→142億円（6億円増加）
- KRP-N118（SK-1404）の導入に伴う契約一時金を計上

◆販管費率(除くR&D費)：前年比0.3ポイント低下
(35.1%→34.8%)

- * 405億円→385億円（20億円減少）
- 主に人件費、一般経費の減少

■営業利益 8,822百万円（-1,591百万円）

- * 営業利益率は8.0%と1.0ポイント低下

■親会社株主に帰属する当期純利益

6,574百万円（-731百万円）

- * 特別利益：
・ドクタープログラム(株)の株式譲渡に伴う利益 約6億円を計上

- * 特別損失：
・ガチフロキサシン点眼液に関する集団訴訟の和解関連費用 約4億円を計上
- ・信託型従業員持株インセンティブ・プランに関する債務保証損失 約4億円を計上

■配当

58円00銭/株（うち、中間配当20円/株）

配当性向65.9%

貸借対照表の概要：連結

(単位：百万円)

	17年3月期末	
	実績	構成比
流動資産	126,267	65.5%
現金及び預金	43,619	
受取手形及び売掛金	46,192	
有価証券	5,007	—
棚卸資産	24,379	
その他流動資産	7,068	
固定資産	66,400	34.5%
有形固定資産	22,432	
無形固定資産	1,204	—
投資その他	42,763	
資産合計	192,668	100.0%

18年3月期末		
実績	構成比	前期末増減
122,098	61.6%	-4,169
44,117		
47,862		
599	—	—
23,308		
6,210		
76,251	38.4%	+9,851
21,901		
1,750	—	—
52,600		
198,350	100.0%	+5,682

<当期のポイント>

■ 流動資産： -4,169百万円

- ・現金及び預金の増加 (+498百万円)
- ・受取手形及び売掛金の増加 (+1,670百万円)
- ・有価証券の減少 (-4,408百万円)
- ・棚卸資産の減少 (-1,071百万円)

■ 固定資産： +9,851百万円

- ・有形固定資産の減少 (-531百万円)
- ・無形固定資産の増加 (+546百万円)
- ・投資その他の増加 (+9,837百万円)

流動負債	25,033	13.0%
支払手形及び買掛金	11,157	—
その他流動負債	13,875	
固定負債	9,797	5.1%
負債合計	34,831	18.1%
株主資本	152,585	79.2%
その他の包括利益累計額	5,251	2.7%
その他有価証券評価差額金	7,645	
為替換算調整勘定	115	—
退職給付に係る調整累計額	-2,510	
純資産合計	157,837	81.9%
負債及び純資産合計	192,668	100.0%

25,134	12.7%	+101
10,266	—	—
14,868		
9,918	5.0%	+121
35,053	17.7%	+222
155,489	78.4%	+2,904
7,808	3.9%	+2,557
10,101		
83	—	—
-2,377		
163,297	82.3%	+5,460
198,350	100.0%	+5,682

■ 流動負債： +101百万円

- ・支払手形及び買掛金の減少 (-891百万円)
- ・その他流動負債の増加 (+993百万円)

■ 固定負債： +121百万円

主な業績項目の推移：連結

(単位：百万円)	14年3月期	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期 (予想)
売上高 (海外売上)	111,400 (1,849)	113,121 (1,032)	119,483 (5,586)	115,373 (764)	110,640 (3,339)	114,400 (1,000)
売上原価 (売上原価率) %	43,047 (38.6%)	46,598 (41.2%)	47,360 (39.6%)	50,847 (44.1%)	49,064 (44.3%)	—
販売費及び一般管理費 (販管费率) %	50,744 (45.6%)	51,785 (45.8%)	52,486 (43.9%)	54,113 (46.9%)	52,753 (47.7%)	—
うち研究開発費 (研究開発费率) %	11,359 (10.2%)	13,514 (11.9%)	13,019 (10.9%)	13,569 (11.8%)	14,243 (12.9%)	11,600 (10.1%)
営業利益 (営業利益率) %	17,607 (15.8%)	14,737 (13.0%)	19,636 (16.4%)	10,413 (9.0%)	8,822 (8.0%)	8,600 (7.5%)
経常利益 (経常利益率) %	18,281 (16.4%)	15,490 (13.7%)	19,995 (16.7%)	10,874 (9.4%)	9,345 (8.4%)	9,200 (8.0%)
当期純利益 (当期純利益率) %	12,025 (10.8%)	12,064 (10.7%)	13,639 (11.4%)	7,305 (6.3%)	6,574 (5.9%)	6,600 (5.8%)
一株当たり当期利益(円)	160.95円	161.63円	184.28円	99.45円	89.28円	89.49円
資本金	700	700	700	700	700	—
総資産	169,378	183,383	197,825	192,668	198,350	—
株主資本	135,273	140,518	149,808	152,585	155,489	—
純資産	137,821	148,600	157,049	157,837	163,297	—
一株当たり純資産(円)	1,844.61円	2,009.45円	2,131.67円	2,146.83円	2,214.13円	—
自己資本利益率 %	9.0%	8.4%	8.9%	4.6%	4.1%	—
自己資本比率 %	81.4%	81.0%	79.4%	81.9%	82.3%	—
人員(人)	2,452人	2,445人	2,420人	2,382人	2,348人	—
設備投資	6,500	2,655	7,218	3,051	2,885	2,800
減価償却費	3,153	3,053	3,730	3,619	3,628	2,900

2019年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	18年3月期 (実績)	19年3月期 (予想)	対前年	
			増減額	増減率 (%)
売上高	110,640	114,400	+3,760	+3.4
医療用医薬品事業	104,703	108,400	+3,697	+3.5
◆新医薬品	77,041	80,900	+3,859	+5.0
国内	73,702	79,900	+6,198	+8.4
海外	3,339	1,000	-2,339	-70.1
◆後発医薬品	27,662	27,400	-262	-0.9
ヘルスケア事業	5,937	6,000	+63	+1.1
営業利益	8,822	8,600	-222	-2.5
経常利益	9,345	9,200	-145	-1.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,574	6,600	+26	+0.4

損益計算書の概要：杏林製薬－①

(単位：百万円)

<当期のポイント：対前年>

	17年3月期		18年3月期			
	実績	売上比	実績	売上比	増減率	前年差額
売上高	100,022	100.0%	97,459	100.0%	-2.6%	-2,563
医療用医薬品事業	96,109	96.1%	92,341	94.7%	-3.9%	-3,768
◆新医薬品	81,854	81.8%	74,637	76.6%	-8.8%	-7,217
○国内	81,326	81.3%	71,522	73.4%	-12.1%	-9,804
○海外	528	0.5%	3,115	3.2%	+490.0%	+2,587
◆後発医薬品	14,254	14.3%	17,703	18.2%	+24.2%	+3,449
ヘルスケア事業	3,912	3.9%	5,117	5.3%	+30.8%	+1,205

■ **売上高** 97,459百万円 (-2,563百万円)

● **国内新医薬品** 71,522百万円 (-9,804百万円)

	17.3実績	⇒	18.3実績	(億円)
・フルティフォーム	101	⇒	119	(+18)
・ウリス	75	⇒	72	(-3)
・デザレックス	10	⇒	49	(+39)
・キプレス	327	⇒	188	(-139)
・ペンタサ	155	⇒	153	(-2)
・ムコダイン	99	⇒	87	(-12)

● **海外新医薬品** 3,115百万円 (+2,587百万円)

	17.3実績	⇒	18.3実績	(億円)
・導出品の開発進展に伴う一時金収入の計上				(億円)
・ガチフロキサシン	4	⇒	6	(+2)

● **後発医薬品** 17,703百万円 (+3,449百万円)

・モンテルカストAGが拡大、他社向け売上は減少

● **ヘルスケア事業** 5,117百万円 (+1,205百万円)

	17.3実績	⇒	18.3実績	(億円)
・ミルトン	22	⇒	22	(0)
・ルビスタ	10	⇒	11	(+1)
・手指衛生製品の売上増加				

損益計算書の概要：杏林製薬－②

(単位：百万円)

	17年3月期		18年3月期			
	実績	売上比	実績	売上比	増減率	前年差額
売上高	100,022	100.0%	97,459	100.0%	-2.6%	-2,563
売上原価	43,503	43.5%	42,885	44.0%	-1.4%	-618
売上総利益	56,518	56.5%	54,573	56.0%	-3.4%	-1,945
販売費及び一般管理費 (うち研究費)	49,714 (12,785)	49.7% (12.8%)	48,645 (13,158)	49.9% (13.5%)	-2.2% +2.9%	-1,069 +373
営業利益	6,803	6.8%	5,928	6.1%	-12.9%	-875
営業外収益	618	0.6%	772	0.8%	+24.9%	+154
営業外費用	25	0.0%	92	0.1%	+268.0%	+67
経常利益	7,396	7.4%	6,608	6.8%	-10.7%	-788
特別利益	44	0.0%	50	0.1%	+13.6%	+6
特別損失	1,181	1.2%	457	0.5%	-61.3%	-724
税引前当期純利益	6,259	6.3%	6,201	6.4%	-0.9%	-58
法人税・住民税 及び事業税	735	0.7%	2,156	2.2%	+193.3%	+1,421
法人税等調整額	1,069	1.1%	-592	-0.6%	-	-1,661
当期純利益	4,454	4.5%	4,637	4.8%	+4.1%	+183

<当期のポイント>

- ◆原価率：前年比 0.5ポイント上昇
(43.5%→44.0%)
* 新医薬品(国内)の売上減少
棚卸資産の除却損等の増加
為替の影響による原価増加
- ◆研究開発費率：前年比 0.7ポイント上昇
(12.8%→13.5%)
* 128億円→132億円(4億円増加)
KRP-N118(SK-1404)の導入に伴う契約一時金を計上
- ◆販管費率(除くR&D費)：前年比0.5ポイント低下
(36.9%→36.4%)
- 営業利益 5,928百万円 (-875百万円)
* 営業利益率は6.1%と0.7ポイント低下
- 当期純利益 4,637百万円 (+183百万円)

貸借対照表の概要：杏林製薬

(単位：百万円)

	17年3月期末	
	実績	構成比
流動資産	89,628	60.0%
現金及び預金	18,943	
売掛金	41,269	
有価証券	5,007	—
棚卸資産	19,271	
その他流動資産	5,136	
固定資産	59,754	40.0%
有形固定資産	13,690	
無形固定資産	631	—
投資その他	45,432	
資産合計	149,382	100.0%

18年3月期末		
実績	構成比	前期末増減
84,436	55.1%	-5,192
18,527		
43,151		
599	—	—
17,736		
4,422		
68,818	44.9%	+9,064
12,649		
1,324	—	—
54,844		
153,254	100.0%	+3,872

<当期のポイント>

■流動資産： -5,192百万円

- ・現金及び預金の減少 (-416百万円)
- ・売掛金の増加 (+1,882百万円)
- ・有価証券の減少 (-4,408百万円)
- ・棚卸資産の減少 (-1,535百万円)

■固定資産： +9,064百万円

- ・有形固定資産の減少 (-1,041百万円)
- ・無形固定資産の増加 (+693百万円)
- ・投資その他の増加 (+9,412百万円)

流動負債	17,876	12.0%
買掛金	8,546	—
その他流動負債	9,329	
固定負債	6,195	4.1%
負債合計	24,071	16.1%
株主資本	117,744	78.8%
評価・換算差額等	7,566	5.1%
純資産合計	125,310	83.9%
負債及び純資産合計	149,382	100.0%

19,397	12.7%	+1,521
7,863	—	—
11,533		
5,242	3.4%	-953
24,639	16.1%	+568
118,595	77.4%	+851
10,019	6.5%	+2,453
128,614	83.9%	+3,304
153,254	100.0%	+3,872

■流動負債： +1,521百万円

- ・買掛金の減少 (-683百万円)

■固定負債： -953百万円

主な業績項目の推移：杏林製薬

(単位：百万円)	14年3月期	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期 (予想)
売上高 (海外売上)	97,662 (1,650)	98,452 (840)	106,390 (5,343)	100,022 (528)	97,459 (3,115)	100,900 (700)
売上原価 (売上原価率) %	35,119 (36.0%)	38,951 (39.6%)	40,798 (38.3%)	43,503 (43.5%)	42,885 (44.0%)	—
販売費及び一般管理費 (販管費率) %	47,175 (48.3%)	47,349 (48.1%)	48,129 (45.2%)	49,714 (49.7%)	48,645 (49.9%)	—
うち研究開発費 (研究開発費率) %	11,064 (11.3%)	12,843 (13.0%)	12,421 (11.7%)	12,785 (12.8%)	13,158 (13.5%)	9,900 (9.8%)
営業利益 (営業利益率) %	15,368 (15.7%)	12,151 (12.3%)	17,461 (16.4%)	6,803 (6.8%)	5,928 (6.1%)	5,800 (5.7%)
経常利益 (経常利益率) %	16,230 (16.6%)	13,115 (13.3%)	17,985 (16.9%)	7,396 (7.4%)	6,608 (6.8%)	6,300 (6.2%)
当期純利益 (当期純利益率) %	10,823 (11.1%)	10,412 (10.6%)	12,113 (11.4%)	4,454 (4.5%)	4,637 (4.8%)	4,600 (4.6%)
一株当たり当期利益 (円)	145.74円	140.20円	163.11円	59.98円	62.45円	—
資本金	4,317	4,317	4,317	4,317	4,317	—
総資産	130,997	142,967	155,637	149,382	153,254	—
株主資本	106,211	110,534	117,300	117,744	118,595	—
純資産	109,606	118,246	127,610	125,310	128,614	—
一株当たり純資産 (円)	1,475.82円	1,592.16円	1,718.23円	1,687.28円	1,731.76円	—
自己資本利益率 %	10.2%	9.1%	9.9%	3.5%	3.7%	—
自己資本比率 %	83.7%	82.7%	82.0%	83.9%	83.9%	—
人員 (人)	1,780人	1,771人	1,731人	1,687人	1,673人	—
設備投資	4,763	1,125	5,059	905	815	600
減価償却費	1,743	1,667	2,241	2,143	1,926	1,100